□頭発表 11:00 ~ 11:30

発表題目 「 制御実験装置の改善 」

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

高野 朋幸

概 要

2007年度学事振興資金個人研究についての報告をおこなう。機械工学科3年生の実験テーマに、制御実験がある。この制御実験装置の改善に伴う、PCと接続するインターフェイス全体の入替えや、制御プログラム作成を紹介する。

口頭発表 12:30 ~ 13:00

発表題目 「 バキュームチャックの製作と評価 」

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

斉田 尚彦

概 要

2007年度学事振興資金個人研究についての報告をおこなう。薄い材料の保持を目的として バキュームチャックを製作した。製作した際の工夫や、失敗例、実際に加工した様子などを 紹介する。

口頭発表 14:45 ~ 15:15

発表題目 「 実習室における研究室支援業務報告 」

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

吉田 久展

概 要

機械系共通実習室では、各研究室で必要な実験装置や試験片等をさまざまな加工方法、製作方法を模索しながら、製作している。発表では2008年3月に徳島大学で開催された技術研究会で発表した「微粒粉体の表面改質用攪拌装置の開発」を主に、今年行ってきた製作・加工例および問題点とその解決方法について報告する。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

題目 「 Web サーバ構築学習会 」

実験教育支援センター(管理工学科学生実験室)

池田 裕史

概 要

現在、実験教育支援センターで管理している Web サーバの内容に則して Web サーバ構築 (Linux/apache)と Web アプリケーション開発(SQL/PHP)の基礎を、昨年 5 月から今年 3 月まで月 1 回のペースで約 1 年間掛けて学習しました。まずは Linux、apache、Postgresql、PHP などをインストールして実際にサーバを一から構築しました。そしてテキストに沿って、SQLによるデータベースの基礎学習と PHPによる Web プログラミングを行いました。基本的には個人個人で学習を進める形式で、月 1 回の集まりで疑問を解決したり、次の 1 ヶ月の予定を立てるというスタイルで行いました。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

題目 「空気圧の基礎」学習会

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

斉田 尚彦

概要

各種空圧機器の特徴および基本回路を学ぶことを目的として 4 月からスタートした学習会です。現在までの学習内容、今後の進行予定を報告します。当日はいくつかの空圧機器のデモをおこないます。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

題目 「 機械工作講習会 - 金属板に文字を書いてみよう! - 」講習会

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

高野 朋幸

概 要

機械工作講習会として下記の内容で行ったことを紹介する。

金属(アルミ)板に工作機械(NC フライス盤)を使用して文字を加工した。CAD を使用して文字を書き、CAM で工作機械を動かすための NC プログラムを作成した。工作機械のセッティングから加工までを行い、機械加工の一連の作業を行った。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

題目 「 平成 19 年度徳島大学実験・実習技術研究会 」

実験教育支援センター(物理情報工学科学生実験室)

茂木 隆太

概 要

2008年3月に徳島大学で開催された、平成19年度実験・実習技術研究会についての出張報告をおこなう。研究会の概要、発表の様子、および研究会後に行われた技術交流会などの様子を含めてポスターにて報告する。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

発表題目 「 放電加工技術ネットワーク勉強会 」

実験教育支援センター(機械系共通実験室)

吉田 久展

概要

放電加工技術ネットワーク勉強会の紹介を行う。放電加工技術ネットワーク勉強会は、学会とは違い、学術的知識の向上を目指すのではなく、研究機関や大学の技術職員が研究教育用実験装置を製作する上で、放電加工に的を絞り、加工技術の諸問題を共有するための組織である。発表では、放電加工の簡単な理論と装置の説明と勉強会で行われた技術意見交換の報告をする。

ポスターセッション 15:15 ~ 16:00

発表題目 「 RFID 入門 」

実験教育支援センター(電気系共通実験室)

土屋 明仁

概要

近年注目を浴びている情報処理技術である「RFID: Radio Frequency Identification (IC チップを利用した非接触認証技術)」について、その仕組みや応用事例を紹介。また今回の個人研究で購入した RFID 開発キットとそれを用いた開発例についても紹介する。